

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子

ゆめ・みらい通信

連絡先：(自宅) 茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

Facebook：あびこ浩子 | WEBサイト：<http://www.hiroko-abiko.jp>



7月、今年も折り返しです。

我が事・丸ごと地域共生社会の実現に向けて



みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

気が付けば7月に突入です。早いもので2017年も半分経過しました。新たな議会活動が始まって5か月経過しました。3月議会での予算審議、6月議会での一般質問を経て、夏は次年度の事業や予算を決める取組のスタート時期でもあります。

2018年は「茨木市総合保健福祉計画」が新たに策定されスタートします。市民アンケートを実施し策定に向けた取組が進行中です。行政の様々な計画は、PDCAサイクルと言って、【PLAN(計画) DO(実行) CHECK(評価) ACT(改善)】を順次実施し、最後のACTを次のPLANに結びつけて継続的に業務を改善していく方法で進められています。これまでの取組経過の進捗状況を振り返りながら、新たな計画策定へとつないでいく作業が審議会、分科会で行われています。6月28日(木)18:30~ローズWAMホールで、審議会の研修会が開かれました。審議会委員をはじめ民生委員さん、福祉委員さん、市内で福祉に関わるみなさん、もちろん、市長・副市長をはじめ市役所の職員のみなさん、私を含め議員のうち関心のある数名が参加いたしました。現在の国の取組の方向・方針は「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現にあります。厚生労働省「我が事・丸ごと地域共生社会実現本部」による今後の取組において「地域共生社会とは◆制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超越して、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超越して『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会」としています。

みんな一緒に地域で支え合いながら暮らしていけるように、総合保健福祉計画を策定し、みなさんと一緒に地域福祉を進めていけるように地域づくりを進めていきます。

イオンスタイル
新茨木店「イオン
いきいき広
場」にて



【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業/1980大阪府立千里高校卒業/1984関西大学文学部卒業/2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了/大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭/1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職/2000沢池幼稚園PTA会長/2002穂積小PTA会長/2006茨木市PTA協議会会長/2004NPO法人Chacha-House代表理事/2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長/2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事/2011穂積地区自主防災会会長/2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選/2009・1選挙2期目当選/2013・1選挙3期目当選/2017・1選挙4期目当選
- ◆夫、長女、長男、次女夫婦と孫娘

あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(624)5480 (留守時はメッセージを残してください)

Email: abiko-h@hcn.zaq.ne.jp

【自宅】茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

HP : <http://www.hiroko-abiko.jp>

FACEBOOKページ

「あびこ浩子(茨木市議会議員)」

「あびこ浩子 茨木ゆめ・みらい工房」

Twitter @abiko_h (あびこ浩子(茨木市議会議員))



お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！



市民会館跡地活用検討(中間報告) 4 コンセプト及び機能を踏まえた敷地設定の検討

経費 約25億円) 人工台地は都市公園であるため、用途や規模に制限があります。福祉文化会館工事中の代替施設の確保・経費が必要となります。新施設完成後、養精中学校への通路がなくなることから、プール管理用の進入路が確保できなくなります。(今後のプール改修等の工事費上昇が懸念) 解体、工事期間中の騒音、振動が養精中学校の授業に影響を与えることから、配慮が必要となります。(工事期間制限、延長リスク等)

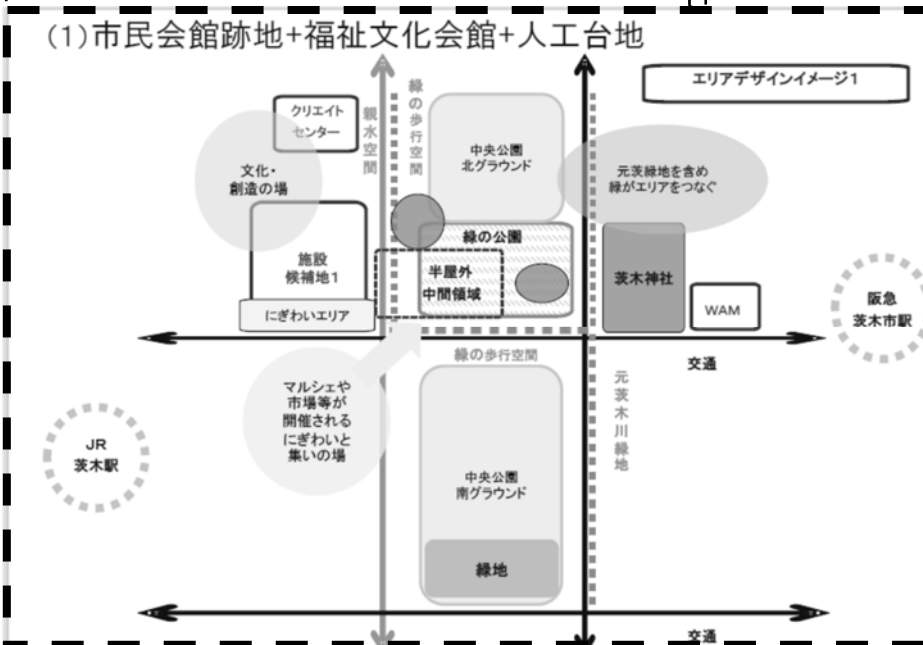
キーコンセプトである「育てる広場」とそこから想定される機能イメージを踏まえ、2案が出されています。



A案 【市民会館跡地+福祉文化会館+人口台地】

B案 【市民会館跡地+福祉文化会館+人口台地+中央公園南グランド】

A案について



<メリット> JR、阪急両駅を結ぶ交通軸の中間に位置し、にぎわい施設と交流スペース併設による集客や、動線上にある中心市街地商店街への回遊が期待されます。中央公園地下駐車場と距離が近く、利便性が高い。また、茨木神社や元茨木川緑地との一体的な緑の活用や、クリエイティブセンターとの連携も期待できます。

<デメリット> 不整形地であり、施設の配置に自由度が少ない。(養精中学校プールを移設した場合の概算

毎週火曜日・木曜日の朝、JR茨木駅西口下、水曜日の朝、南茨木駅、金曜日の朝、阪急茨木市駅東口南側にてご挨拶と週刊通信を配布させていただいています。お急ぎとは思いますが、お時間許せば手に取っていただけましたら幸いです。お声をかけていただけたらとても嬉しいです！

